

術後疼痛管理チームについて

当院では、術後疼痛管理チームによる診療を行っております

術後疼痛管理チームとは

全身麻酔を伴う手術を行った患者さんに対して、麻酔に従事する医師、看護師、薬剤師が共同して質の高い疼痛管理を行い、疼痛の減弱、生活の質の向上、及び合併症予防を目的とした医療チームです。



具体的な活動について

- ①手術前日までに麻酔科医が術式等・手術歴・服用薬等を面談して確認し、対象患者さんを選定します。
- ②チーム（麻酔科医、看護師、薬剤師）が連携して、モニタリング・回診し、評価を行います。
- ③術後疼痛管理計画の作成、鎮痛剤の副作用への対処方法等の情報の共有及び研修を行います。